

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	福祉センターゆり花会館	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢 課
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)	評価者(課長)	志田 淳一

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	延べ利用人数 51,114人 (入浴 47,269人、施設 3,845人)
サービス向上の取組	業務マニュアルを確認するとともに、申し送り等については職員が業務連絡ノート等に記入することで共有し、サービスの向上に努めた。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (R3年度)	前年度 (R4年度)	当該年度 (R5年度)	合計	備考
収入	指定管理料	25,959	23,842	24,505	74,306	基本協定額: 120,965 千円
	利用料金	7,719	9,482	11,132	28,333	
	事業収入				0	
	自主事業収入	732	1,264	1,513	3,509	
	その他				0	
	収入合計 ①	34,410	34,588	37,150	106,148	
支出	人件費	15,726	15,718	15,162	46,606	
	福利厚生費	72	72	72	216	
	事務費	78	72	66	216	
	管理費	7,745	10,016	10,024	27,785	
	水道光熱費	3,679	5,239	4,922	13,840	
	修繕料	1,772	2,389	2,525	6,686	
	使用料・リース料	866	627	549	2,042	
	手数料・保険料	140	183	176	499	
	委託料	1,288	1,578	1,852	4,718	
	事業費	8,792	10,178	10,485	29,455	
	自主事業経費	331	480	1,166	1,977	
	その他				0	
	支出合計 ②	32,744	36,536	36,975	106,255	
収支差額(①-②)		1,666	▲ 1,948	175	▲ 107	

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題	
	・コロナ禍以前の利用者数に達していないが自助努力等(宣伝広告、施設設備の整備等)により徐々に増えてきている。 ・電気料金等の物価高騰により経営環境が厳しさを増しており、節電・節水等で経費削減を実施しているが収支状況の改善には厳しい状況にある。
(2) 課題解決に向けた取組	
	・施設内の整理整頓及び衛生管理、温泉施設の温度管理等を適切に行い、利用者の増加とサービス向上に努める。 ・利用者数の増加に向け、道の駅・商店などに宣伝広告のポスターを掲示する。国道側に「看板への宣伝表示やのぼり旗」を設置する。 ・冷暖房や換気扇等、必要のない所の電気スイッチを切り節電に努める。
(3) その他	
	①利用者からの主な意見や苦情、対応策 ・アンケートや窓口での要望等では、主に温泉施設の整備や衛生面の対策について意見要望等が多かった。対策には画像等を用いた表示物を作成し、利用者に理解と協力を求めた。また感染症対策については、施設内消毒の実施及び安全管理等を継続し安心安全な利用ができるように努めた。
	②その他

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価	
	意見箱等のご意見・ご要望に対してはスピード感をもって対応し、利用者が安心・安全に施設を利用できるように努めた。コロナ禍の影響は少なくなっており、徐々に利用者が増えてきている。
(2) 施設所管課の評価	
	利用者からの要望や意見等に対して迅速に対応し、サービスの向上に努めている。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としての定期的な消毒や換気等は、5類移行後も実施されており衛生的で安心安全な施設運営につながっている。また、災害時には避難所として、積極的に市に協力している。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)	
	新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、コロナ禍以前の7割程度まで利用者は回復している。コロナ禍以前並みの利用者となるよう集客に努めていただくとともに、日常の施設・設備の点検は勿論、光熱水費等は過去のデータ等と比較するなど確認を行いながら施設の適切な管理に努めていただきたい。また、引き続き感染症対策を実施し、衛生的で安全安心な施設運営に努めていただきたい。